

図書館だより

vol.30

2009.9.1 発行



9月23日は
愛馬の日

お知らせ

● ストーリーテリング入門講座

ストーリーテリングとは、絵本や物語の文章を覚えて、ほかの人に語って聞かせることをいいます。聞き手も語り手も一緒になって、物語の世界に入り込んで楽しむことができます。ぜひご参加ください。

日時: 27日、10月4日、18日、11月15日、29日(いずれも日曜日)

午前10時～11時30分

定員: 先着30名

受付: 3日から(図書館カウンターまたは電話)

一般資料
展示クイズ

今月のテーマ
「日本語」

「役不足」とはどういう意味でしょうか？

- A. 能力に比べて役目が大きいこと
- B. 能力に比べて役目が小さいこと

(答えは裏)

携帯 WEB サイト

携帯電話からも本の
検索や予約、貸出期
間の延長ができます！



[http://www4.city.osakasayama.osaka.jp/
opac/wopc/pc/mSrv](http://www4.city.osakasayama.osaka.jp/opac/wopc/pc/mSrv)

新着書案内

一般

中小企業のための経費削減

山田 浩司 東洋経済新報社

毎月の支出を毎月の売上げ以下に収めれば、会社は生き残る！ 領収書・請求書の分析から業務フローの改善、実行プログラムまで、会社の体質改善も図れる経費削減の基本と進め方を解説する。

山で死んではいけない。

山と溪谷社

新聞報道などを集めて作った「全国遭難発生ポイントマップ」を掲載。そのほか、主な遭難事故要因と対策、遭難救助最前線の声、セルフレスキューのノウハウなど、山で遭難しないための知識と技術を紹介する。

トッププロに学ぶ珠玉の7大講座

高尾 紳路ほか 日本棋院

タイトルホルダーが愛用する流行布石から、定石の新しい運用法、アマチュアが苦手とするコウの扱い方・計算法まで、7人のプロ棋士が上達の秘訣を伝授する。『月刊碁ワールド』の連載講座を抜粋して書籍化。

児童・YA

どうしてちがでるの？

ソ ボヒョン 少年写真新聞社

階段で転んで、肘や膝をすりむいちゃったばく。なんで？ どうして血がでるの？ 血の役割や、血が体中をぐるぐると駆けめぐる仕組み、かさぶたの意味などを描いたユニークな絵本。

少年柔道基本げいこ

中西 英敏 大泉書店

基本の体さばきと受身、さまざまな投げ・固技、連続技など、これから本格的に柔道に取り組もうとする小中学生のために、柔道の技術と練習法を、連続写真を用いて解説する。

トロトロローリ

高部 晴市 教育画劇

トロトロローリ。子どもたちを乗せて、不思議なバスが出発します。行き先は、もぐらの穴、犬の口の中、おじさんの頭、雲の上、そしてUFO...!? ノスタルジックな風味とユーモアにあふれた絵本。

などなど、多数

展示案内

一般の本

～ ナチュラルな暮らし ～

手づくり・エコ・リサイクルなど
環境とからだに優しい本を集めました。

「野山の名人秘伝帳」「東洋医学の基本」

「エコロジー・シンプル宣言」

「薬いらずの簡単健康料理」

「虫捕る子だけが生き残る」

～ 日本語 ～

日本語のおもしろさを再発見しましょう！

「知らざあ言って聞かせやしょう」

「俳句力」「愛するあなたへの悪口」

「読みにくい名前はなぜ増えたか」

「話し上手は「相づち」が9割」

「日本語のゆくえ」

子どもの本

～ ユーモア・わらい ～

笑って、笑って、元気になろう！！

「おおかみペコペコ」「もくもくやかん」

「いいからいいから」「いしぶたくん」

～ アジアの作家 ～

「あまがえるさん、なぜなくの？」

「ソルビム」「アローハンと羊」

YAの本

～ Music -音楽- ～

みんな楽しく、みんな一緒に！

「ビッグTと呼んでくれ」

「音楽でバリアを打ち壊せ」

「モデラートで行こう」

8月の人気予約本

番外の人気本

1. 終の住処 磯崎 憲一郎
2. こころころ 畠中 恵
3. 風をおいかけて、海へ！ 高森 千穂
4. 鷺と雪 北村 薫
5. 太陽を曳く馬（上・下） 高村 薫
6. 1Q84（BOOK1,2） 村上 春樹
7. レジ待ちの行列、進むのが早いのはどちらか
8. しあわせの子犬たち メアリー ラバット
9. プリズン・トリック 遠藤 武文
10. 悪党 薬丸 岳

第13位 身の上話

人生にも必ず岐路はあるのか、どこどこで判断・選択はできるのか。それとも、人との出会いが人生を決めるのか。地方都市の書店に勤務するミチルは平凡な女性だったが、徐々に非凡な人生の荒波に呑み込まれていき...

第14位 罪深き海辺

財政破綻寸前の港町に突然現れた、大地主の遺産相続人。激化する暴力団の攻防、相次ぐ不審死、進出企業の陰謀...。敵か味方か。老刑事は命がけて「禁断の事件」の真相に挑む。

内容紹介

第5位 太陽を曳く馬（上・下）

福澤彰之の息子、秋道は画家になり、赤い色面ひとつに行き着いて人を殺した。一方、ひとりの僧侶が謎の死を遂げる。人はなぜ描き、なぜ殺すのか。9.11の夜、合田雄一郎の彷徨が始まる。

第7位 レジ待ちの行列、進むのが早いのはどちらか

面接で採用されやすいのは？ ダイエット効果のあるコースは？「こっそり知りたい」ことが一瞬でわかる！ 日常生活のあらゆる場面で有利な行動をとることができる、賢く生きるための37の知恵をイラストで紹介する。

館長コーナー 028

夏休みが終わり静かな空間が戻ってきました。指定管理者として3年目の夏はこれまでにない賑わいでした。昨年来館者が1,000人を超えたのは9日間でしたが、今年は12日ありました。同様に貸出が2,000冊を超えたのは昨年から0で、今年は6日間。理由はいろいろ想像できますが、多くの方に利用いただいたということを素直に喜ぶことにします。ご来館の皆様、本当にありがとうございました。

図書館には資料の閲覧や貸出以外にも多くの機能があります。仕事や生活上の課題を解決できるように、図書だけでなく雑誌や新聞記事、インターネット等多様な情報を提供できます。わたしたちは困ったら行く、聞く、アクセスする大阪狭山市立図書館をめざしています。スタッフに遠慮なく声をかけてください。

3年前の人気本



当時は予約が殺到してなかなか読めなかった本。予約本を待っている間に1冊いかがでしょうか。

「風に舞いあがるビニールシート」森 絵都
周りの人からは理解を得られないけれど、自分の中で大切にしていること。理不尽な目に遭いながらも、それを守り抜こうと奮闘する主人公たちの短編集。

「瀕死のライオン」(上・下) 麻生 幾

日本で初めて特殊作戦部隊を誕生させるべく陸上自衛隊に組織された「特殊作戦戦群」と、同様に活動の一切が非公開である「内閣情報調査室」。3年の徹底取材を元に描くエンターテインメント小説。

9月のおはなし会

... おはなし会の日

* 時 間 *

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30 休館日			

日曜日
午後 1:30 ~ 2:00

水曜日
午前 11:00 ~ 11:30

木曜日
午前 11:00 ~ 11:30

土曜日
午後 3:00 ~ 3:30

* 場 所 *

日曜日：おはなしの部屋

水・木・土曜日：

おはなしコーナー

雑誌紹介

19

新潮社 毎月1日発行

nicola

おしゃれな小中学生のファッション誌。気になる流行りのファッションはもちろん、みんなから注目されるヘアースタイルやアクセサリーの紹介など女の子の知りたい情報が盛りだくさん。イケメン男子と仲良くなる方法などは、読んでその日から試してみたくなるかも。児童閲覧室YAコーナーに置いています。

展示クイズの答え：B

与えられた役割が不当に軽いことをいいます。最近ではAの意味と捉える人の方が多いようですが(平成18年度「国語に関する世論調査」より)、ことばの意味というのは時代によって変化するので、百年後にはもしかしたら意味が逆転しているのかもしれませんが。「憮然」「煮詰まる」「他力本願」なども、本来の意味とは違う使われ方が優勢になっています。それだけ日本語が長い歴史をもち、奥深い言語であるといえます。もっと日本語を知りたい方は、一般資料の展示コーナーをご覧ください！

大阪狭山市立図書館

〒589-0021 大阪狭山市今熊 1-106

TEL：072-366-0071

FAX：072-366-0052

開館時間 午前9時～午後8時

休館日 毎月末日(土日祝日のときは開館)
特別整理期間、年末年始

<http://www4.city.osakasayama.osaka.jp/>

◀ 交通機関アクセス ▶

金剛駅西口より南海バス「泉ヶ丘駅」行、「狭山西小学校前」下車すぐ
市内循環バスでお越しの方は「福祉センター前」でお降りください

❖ 愛馬の日 ❖

今でこそ娯楽や安らぎをもたらしてくれる身近な生きものですが、昔は軍勢力、輸送力の代替として大きな役割を担っていました。「馬の世界史」(講談社)には馬がいかに歴史的に重大な存在であったかが情熱的な文章で綴られています。また、「馬と遊び、馬に学ぶ」(講談社)には馬との交流を深めるための心得が写真とともに易しく解説されています。「埒があかない」、「ご馳走」など馬由来のことば紹介も。

ちなみに表紙の写真は「ダーラナホース(ダーラヘスト)」といえます。スウェーデンのダーラナ地方が発祥の木彫りの馬で、400年近い歴史がある民芸品です(<http://www.grannas.com/> Grannas社WEBサイトより)。日本では北欧雑貨を取り扱っている店で販売され、インテリアとして人気があります。